

# いせ



第56号

令和元年9月1日号

発行／伊勢市議会  
編集／議会のあり方調査特別委員会  
広報検討分科会

題字 早修小学校5年 五嶋 梨乃 さん

## 市議会だより



### 主な記事

- 6月定例会・5月臨時会の概要 …… 2ページ
- 審議した主な議案の内容 …… 3ページ
- 市政を問う（議案質疑・一般質問） …… 6～9ページ
- 政務活動費収支報告 …… 10ページ

宇治神社の子ども川曳き

「お木曳きの技術や木遣りなど、未来の子ども達へ受け継がれていくことを願います。」

伊勢市内在住の方にご投稿いただきました。

撮影日 2018年8月21日

# 6月定例会

## 一般会計予算2億1218万3千円の増額補正を可決

### 幼児教育・保育の無償化に向けたシステム改修および事務経費など

#### 6月定例会の概要

令和元年6月定例会を、6月17日から7月3日まで17日間の会期で開会しました。

今定例会では、市長から「令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第3号）」をはじめとする21議案が提出され、本会議、各常任委員会において、慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決、人事案件については同意しました。

そのほか、報告7件を承認、発議2件を可決しました。

主な議案の内容は3ページ、議決結果は4〜5ページ、議案質疑・一般質問の詳細は6〜9ページをご覧ください。

補正予算の主なものとして、未婚の児童扶養手当

支給経費、幼児教育・保育の無償化に向けたシステム改修等経費、伊勢まつりの警備強化のための経費、市内環状バス事業の実験継続経費、工場等誘致の奨励金、老朽化した橋梁の修繕経費増額などです。

なお、本会議において、吉岡議員から賛成討論があり、市内環状バス事業について、高齢者や障がい者などの外出支援等、多くの市民にとって便利にはなるが、乗車の状況、財源の確保、経費圧縮等の調査研究や市民の意向調査等、しっかりと検討や検証を行うことを求める意見がありました。

このことについては、6月27日の産業建設委員会でも、「議会への事業に関する情報提供を詳細にされること」、「議会での議論の開催に当たり、適宜対応できるよう努めること」、「二元代表制である議会の役割を十分認識すること」等の意見がありました。

#### 病院に関する決議

野崎議員ほか5名から「新市立伊勢総合病院に関する決議案」が提出され、新病院は、多くの関心を集める中、議論を深め、200億円に上る多くの税金により建設・開院されたが、このたび完成半年も経たない期間で雨漏りという瑕疵が生じ、議会や市民への報告が遅れたことは、問題認識が軽微であると感じさせるもので誠に遺憾である。災害時拠点施設としての信頼回復に努めるよう求める。との決議が可決されました。

#### 6月定例会日程

##### 6月

17日。本会議

（議案の提案説明等）

。全員協議会

。各派代表者会議

。企画調整部会

。広報検討分科会

。議会運営委員会

24日。本会議（議案質疑・委員会審査付託・一般質問）

。議会のあり方調査特別委員会

。各派代表者会議

25日。本会議（一般質問）

27日。産業建設委員会

。同協議会

28日。教育民生委員会

##### 7月

1日。総務政策委員会

3日。議会運営委員会

。本会議（議案採決等）

。産業建設委員会

。各派代表者会議

。議会運営委員会

。広報検討分科会

#### 5月臨時会を開会しました

令和元年5月臨時会を5月28日に開会しました。

「令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第2号）」をはじめとする7議案が提出され、本会議、各常任委員会において、慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決・承認しました。

#### 審議した主な議案の内容

##### 令和元年度補正予算

▽令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第2号）

5388万3千円

消費税率の引き上げに合わせ、低所得者の介護保険料の軽減を強化するため、増額補正し、介護保険特別会計に支出するもの。

審議した主な議案の内容

令和元年度補正予算

▽令和元年度伊勢市一般会計補正予算(第3号)  
2億1218万3千円

総務費

・公共交通再編事業

4000万円

市内環状バスのこれまでの利用状況や評価等を踏まえ、ルートやダイヤを修正し、第2期の社会実験として令和2年3月末まで運行を継続するための経費の増額。

民生費・教育費

・幼児教育・保育無償化事務経費

民生費3304万5千円  
教育費 381万8千円

幼児教育・保育の無償化に伴うシステム改修および事務経費の追加。

土木費

・橋梁長寿命化事業

3223万2千円

老朽した橋梁を修繕するための経費の増額。



条例

▽伊勢市子育て支援センターきらら館条例の全部改正

部改正

御園総合支所1階を改修して、新たに「伊勢市御園子育て支援センター」を設置し、子育てに関する不安や負担の軽減を図っていくため、条例を改正するもの。

施行期日

令和元年11月1日

その他

▽教育用コンピュータ機器の取得

デジタル教科書を使用するためのパソコンや生徒用のタブレットパソコン等を購入するもの。

・取得する機器

ノートパソコン

308台

・買入価格

2290万円

※納期が令和元年10月以降となるため、右の価格に消費税及び地方消費税を加えた額が買入価格となる。

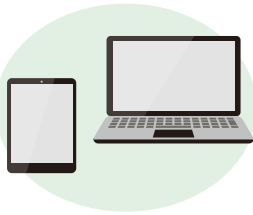
・取得する機器

タブレットパソコン

291台

・買入価格

2514万2千4百円



▽水槽付消防ポンプ自動車の取得

老朽化のため、新たに水槽付消防ポンプ自動車1台を購入するもの。

主な装備として、水槽1500リットル、電動アシスト式のホースカー、放水銃等を備え付ける。

購入金額

5562万7千円

▽小型動力ポンプ付軽積載車の取得

老朽化のため、消防団の小型動力ポンプ付軽積載車4台を新たに購入するもの。主な装備として、消防団員が災害現場で使用する資機材等を備え付ける。

購入金額

2244万円

▽神社・大湊統合小学校(みなと小学校)建設工事(建築工事、電気設備工事、機械設備工事)の請負契約について

神社小学校と大湊小学校の統合小学校(みなと小学校)の建築工事等の請負契約をするもの。

請負金額

校舎等建築工事

20億6800万円

電気設備工事

3億1350万円

機械設備工事

3億8335万円

▽市道の路線の認定

内宮おはらい町線ほか16路線を市道として認定し、管理を行おうとするもの。

## ◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

## 5月臨時会

## 全会一致の案件

## 〔議案〕

議案番号	案件名	審議結果等
議案第 1 号	専決事項の承認を求めること（伊勢市市税条例の一部改正）	承認
議案第 2 号	専決事項の承認を求めること（伊勢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正）	承認
議案第 3 号	専決事項の承認を求めること（伊勢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正）	承認
議案第 4 号	令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第 5 号	令和元年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 6 号	伊勢市手数料徴収条例の一部改正	原案可決
議案第 7 号	伊勢市介護保険条例の一部改正	原案可決

## 6月定例会

## 全会一致の案件

## 〔議案〕

議案番号	案件名	審議結果等
議案第 8 号	令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第 9 号	伊勢市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例及び伊勢市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	原案可決
議案第 10 号	伊勢市市税条例等の一部改正	原案可決
議案第 11 号	伊勢市都市計画税条例の一部改正	原案可決
議案第 12 号	伊勢市手数料徴収条例の一部改正	原案可決
議案第 13 号	伊勢市観光文化会館条例の一部改正	原案可決
議案第 14 号	伊勢市災害甲慰金の支給等に関する条例の一部改正	原案可決
議案第 15 号	伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等に関する条例の一部改正	原案可決
議案第 16 号	伊勢市子育て支援センターきらら館条例の全部改正	原案可決
議案第 17 号	伊勢市火災予防条例の一部改正	原案可決
議案第 18 号	教育用コンピュータ機器の取得（ノートパソコン）	原案可決
議案第 19 号	教育用コンピュータ機器の取得（タブレットパソコン）	原案可決
議案第 20 号	水槽付消防ポンプ自動車の取得	原案可決
議案第 21 号	小型動力ポンプ付軽積載車の取得	原案可決
議案第 22 号	市道の路線の廃止	原案可決
議案第 23 号	市道の路線の認定	原案可決
議案第 24 号	伊勢市監査委員の選任につき同意を求めること	同意
議案第 25 号	神社・大湊統合小学校（みなと小学校）建設工事（建築工事）の請負契約	原案可決
議案第 26 号	神社・大湊統合小学校（みなと小学校）建設工事（電気設備工事）の請負契約	原案可決
議案第 27 号	神社・大湊統合小学校（みなと小学校）建設工事（機械設備工事）の請負契約	原案可決
議案第 28 号	神園11-1号線道路整備工事の請負契約	原案可決

## 〔発議〕

発議第 1 号	伊勢市議会の議決すべき事件に関する条例の制定	原案可決
---------	------------------------	------

〔報告された案件〕

報告第 1 号	継続費繰越しの報告	承認
報告第 2 号	繰越明許費繰越しの報告	承認
報告第 3 号	伊勢市病院事業会計予算の繰越し	承認
報告第 4 号	伊勢市水道事業会計予算の繰越し	承認
報告第 5 号	伊勢市下水道事業会計予算の繰越し	承認
報告第 6 号	専決処分事項の報告（物損事故）	承認
報告第 7 号	専決処分事項の報告（請負契約の金額の変更）	承認

6月定例会

賛否の分かれた案件

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22	23	24	25	26	
議員名	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	世古	野口	岡田	福井	辻	吉岡	品川	藤原	西山	小山	浜口	山本	宿	世古	中山	
議案番号	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豊司	隆太	詩子	明	佳子	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	則夫	敏	和久	正一	典泰	新吾	裕司	
議案番号	案件名												審議結果													
発議第2号	新市立伊勢総合病院に関する決議												賛成多数 原案可決													
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

・○は賛成、×は反対。中山議長は通常採決に加わりません。

議員研修会を実施しました

市議会では、議員の資質の向上を図るため、議員研修会を実施しています。今年度1回目の研修会を7月16日（火）に実施しました。

テーマ 『市民フリースピーチ制度について』

講師

犬山市議会議員 ビアンキ・アンソニー氏



犬山市議会では、市民が議会で発言する機会を確保するとともに、議会への関心を高め、より身近で開かれた議会の実現に努めることを目的に、平成29年度から「市民フリースピーチ制度」が実施されています。今回はその発案者であるビアンキ・アンソニー氏を講師にお招きし、今後の伊勢市の議会活動に生かすための研修を行いました。

議会日誌

4月

- 3日。広聴検討分科会
- 16日。広聴検討分科会

5月

- 8日。条例等検討分科会
- 14日～16日。教育民生委員会

管外視察

- 20日。議会運営委員会
- 21日～23日。総務政策委員会

管外視察

- 22日～24日。産業建設委員会

管外視察

- 28日。5月臨時会
- 。全員協議会

6月

- 3日。産業建設委員会
- 。同協議会
- 。条例等検討分科会

- 4日。教育民生委員会
- 。同協議会

- 5日。総務政策委員協議会
- 10日。議会運営委員会
- 。同協議会

- 12日。広聴検討分科会
- 17日～7月3日。6月定例会

# 市政を問う

6月定例会では、6月24日および25日の2日間、1人の議員が議案質疑を、5人の議員が一般質問を行いました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします（発言順に記載）。

**議案質疑**…予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

**一般質問**…市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること

## 動画配信について

議案質疑・一般質問ページにおいて、YouTube を利用した録画放送へリンクするQRコードを掲載しています。各議員の掲載記事欄にあるQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の動画が視聴できます。

### 議案質疑

議案第8号

令和元年度伊勢市一般会計補正予算（第3号）

## 市内循環バスの社会実験とは何か尋ねたい

**答** 主要施設と路線バス網を接続させ、移動の利便性を上げる実験である



久保

真 議員  
(勢風会)



**問** 第一期社会実験の結果はどうなのか。

**答** 時間帯や条件によって利用人数に大きな差があることが判明した。

**問** 第二期に向けた考えを聞きたい。

**答** 乗車バス停、降車バス停の利用者数を把握したことで、商業施設や図書館、病院等を結ぶ循環運行を持続し、ニーズに合わせたルート設定やダイヤ編成で更に利用者増に努めたい。

**問** 第二期での改善点は何か聞きたい。

**答** 伊勢市駅での運転手の交代により、連続運転が可能となること、夕方の増便による高齢者や高校生の利用状況を検証すること、バス停やルートの変更で利用の少ないバス停を廃止し、学習施設や医療・商業施設を有するバス停を新設しようとするものである。

**問** 今後、地域での聞き取りにおいて、第二期の方針変更はあるのか聞きたい。

**答** 第二期を実験していく中で地域の意見を参考にしながら考え、11月頃には案を作成していきたい。

**問** 廃止されるバス停地域には廃止理由が説明できるのか伺いたい。

**答** 納得していただけるように丁寧に説明していきたい。

**問** 市営バスとして運行はできないのか聞きたい。

**答** 試算はしていないが、年間維持費等、現在の委託費を上回る経費がかかるのではないかと考えている。



市内循環バス

※第一期社会実験…2019年1月4日から8月31日まで。  
※第二期社会実験…2019年9月1日から2020年3月末まで。

一般質問

農村振興対策について聞きたい



久保

眞 議員  
(勢風会)



生産現場の主役は人であり、維持可能な生産活動を地域で支える

圃場整備ほしやうについて、

数々の問題を抱えていると思うが、どう解決するのか聞きたい。

圃場の改良や修繕等、優先度を考慮し対応していきたい。

遊休農地の解消に向けた市の取り組みを聞きたい。

荒廃の程度により、回復まで数年かかることもありと認識している。将来のあり方を地域で話し合っ

地域公共交通について

慢性化する渋滞問題について聞きたい。

特に内宮周辺は、交通集中による大規模な渋滞が懸念されるため、今後

時駐車を開設し、駐車容量を増やすとともに交通誘導員の配置など、様々な対策を実施していきたい。

免許証の返納と高齢者の事故防止について聞きたい。

交通安全啓発として、関係機関と連携し、交通安全講習などを行って

高齢者などによるアクセルの踏み間違い事故が増えているが、急発進防止装置の取り付けに補助金など

を出す考えはあるのか聞きたい。

伊勢市での事故発生状況を把握しながら効果的に対応を研究していきたい。



耕作放棄農地

相談窓口・相談支援体制整備をどう進めるか

気軽に相談できる体制を整備していく



吉井 詩子 議員  
(公明党)



障害者の就労の定着のために職場訪問や生活支援などを行う就業・生活支援センターが伊勢の事業所から遠方の事業所に引き継ぎがされたが、市としてどのように取り組むのか。

センターの事業は県の事業であるので県に改善を働きかける。市としても今ある組織また体制でやれることをやっていきたい。

若者や就職氷河期世代の支援に関して、福祉部門が労働部門とどのように連携していくのか。

ハローワーク伊勢と協議会を設置し、情報交換を密に行っている。さらに連携を強化していく。

伊勢市駅前に整備をする保健福祉拠点施設は基幹型総合相談センターの役割を果たすのか聞きたい。

ひきこもり、ごみ屋敷、子育て不安などの課題を包括的に受け止める基幹型の総合相談センターとして位置づけるものである。専門職を配置し、相談支援を行

い、さらには地域における福祉の担い手に情報提供などの支援を行う。また人材確保にも取り組む。

駅前整備する意義は何か、市長の思いを聞きたい。

まちの中心に福祉をきちんと配置することによって、居住地としても再建できる方向性を考えたい。公共交通を活用しながら、できるだけ多くの方が気軽に相談いただける環境を作りたい。



圃場整備…耕地区画や用排水路の整備等を行うことで、農村の環境条件を整備し、労働生産性の向上を図ること。

一般質問

中学校部活動の改善はどのように進んでいるか



楠木 宏彦 議員 (日本共産党)



答 休養日や活動時間の設定、適切な計画、大会の精選等を進めている

問 部活動の中で、競技中のミスなどの罰としてグラウンドを走らせるなどは、体罰と考えていいか。

答 行き過ぎた負荷を生徒にかけるなどの、体罰等に当たる。

問 部活動の活動計画を立てるに当たり、生徒や保護者の意見は反映しているか。

答 顧問が提示したものに基づいて、調整を行っている。

問 OECDの教員の労働時間についての調査で、日本は平均を大きく上回っている。伊勢市の状況はどうか。

答 中学校で、昨年度は1週間あたり平均51・6時間。負担が過度とまらないよう指導を行っていく。

問 中学校校則の見直しはどのように進められているか。

答 アンケートや生徒会・教職員の意見などをもとに、職員会議や生徒会の会議で話し合っている。

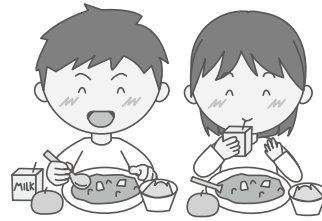
問 食育に農林水産課が関わっているが、どのような内容か。

答 田植えや稲刈り、蓮台寺柿や横輪イモの収穫体験等を通じて、子どもたちが食を学ぶ機会をつくり、また学校給食へ身近な地場産物の提供を行っている。

問 義務教育は、広範に無償化していくという理想を文部科学省は持っているが、給食費の補助は考えないか。

答 経済的に困難な家庭に

支援をしている。県内他市町、国・県の動向を注視していく。



子どもの安心・安全について問う



世古 明 議員 (新政いせ)



答 しっかりと議論して、前に進める

問 児童虐待の実態について聞きたい。

答 総件数109件。身体的虐待が52件で全体の47%、心理的虐待が39件となっている。

問 心理的虐待とはどのようなことか聞きたい。

答 大声や言葉によるおどしとか、無視をする、他の兄弟姉妹と差別的な扱いをする、子どもの目の前で配偶者などに暴力を振るうなど、子どもの自尊心を傷つけるような言動などというふうに言われている。

問 心理的虐待というのはDVと関係があるように思うが、どうか。

答 心理的虐待の一つとして大変問題なことである。

問 三重県教育委員会では児童虐待気づきリストを作成している。伊勢市では活用されているか。

答 各学校で活用するようになっている。

問 学校の教員が虐待を受けている子どもに気づいたことはあるか。

答 実際に発見しており、市のこども課に相談したり、緊急性のあるものは児童相談所へ通報している。

問 児童虐待防止法の改正法が成立し、市の役割も重要になると思うが。

答 専門性も高めていかなければならないと考えている。そのために研修等も行いながら、人材育成に努め、相談支援の機能の充実を図っていきたい。



※OECD(Organisation for Economic Co-operation and Development)・・・経済協力開発機構の略で、欧州、北米等の国々によって、国際経済全般について協議することを目的とした国際機関。36か国(2018年現在)の加盟国等からなる。



# 駅前福祉拠点の入居による活性化について どのように考えているか



野崎隆太 議員  
(政友会)



【答】 周辺住環境向上、定住人口増加、持続的な活性化に繋がると考える

【問】 立地を考えると観光課、商工課が入ることも出来る場所と考える。なぜ駅前に福祉なのか。

【答】 地域共生社会の実現を最優先の課題と捉えている。相談した結果がすぐ支援に繋がることが重要と考えたときに駅前に施設をつくり、事業展開を進めることで、地域共生社会の実現の一番近道になると考え選択した。

【問】 財政負担軽減など、金銭面で市民にどのような利益がもたらされるのか。

【答】 持っている資産、施設の総量を小さくすることが財政負担の負担感を軽減していくことに役立つと考えている。

【問】 点集約はコストダウンに直結をする。例えば人員配置などコストダウンのイメージはあるか。

【答】 今回つくるものは全く新しいものを考えている。進めていく中で下げられる部分、事業展開していくうえで、さらに人を充てて事業を進める必要も出てくる。今後説明していきたい。

【問】 再開発ビル入居計画は、福祉拠点の入居も含めて国・県の再開発の事業認可を受けている市としてメリットがどれぐらいあるか、見せる努力、見える化の努力が必要ではないか。

【答】 今後またPRを重ねながら進めていきたい。

## 一般質問

【問】 民間企業であれば、拠

### その他の質問事項

● 東京オリンピックを契機としたインバウンド施策について



再開発が進む伊勢市駅前

## 常任委員会 行政視察報告

各常任委員会では、市の課題に関する調査研究のため、重要課題の先進地視察を行っています。

### 教育民生委員会

視察日

令和元年5月14日～16日

視察先および内容

～兵庫 兵庫赤穂市～

○子ども子育て支援

～愛媛 西条市～

○ICT教育の推進

～香川 丸亀市～

○障がい者スポーツの推進



赤穂市での視察

### 総務政策委員会

視察日

令和元年5月21日～23日

視察先および内容

～岡山 倉敷市～

○2018年の西日本豪雨災害の状況と今後の対応

～島根 松江市～

○自治体業務の効率化

～鳥取 鳥取市～

○シテイブプロモーションの取り組み

### 産業建設委員会

視察日

令和元年5月22日～24日

視察先および内容

～兵庫 伊丹市～

○中心市街地活性化基本計画

～広島 福山市～

○グリーンスローモビリティ

～広島 尾道市～

○しまなみジャパン（地域連携DMO）



伊丹市での視察



倉敷市での視察

# 平成30年度 政務活動費収支報告

## ○政務活動費とは

議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会における会派（所属議員が1人の場合を含む）に1人当たり月額3万円が交付されるものです。

【平成30年4月～平成31年3月】

(単位：円)

会派 (人数)	交付額	支出内訳				支出合計	残額 (返還額)
		調査研究費 ・研修費	広報費	資料作成費	資料購入費		
勢風会 (6)	2,160,000	881,926	0	111,732	81,810	1,075,468	1,084,532
志誠会 (6)	2,160,000	1,179,616	0	330,915	190,344	1,700,875	459,125
政友会 (4)	1,440,000	972,680	0	92,003	69,012	1,133,695	306,305
新政いせ (4)	1,440,000	1,073,256	0	221,115	79,764	1,374,135	65,865
公明党 (2)	720,000	585,227	0	15,162	20,768	621,157	98,843
日本共産党 (2→1)	570,000	238,197	60,912	7,270	171,534	477,913	92,087
共同 (1)	360,000	146,400	0	3,636	39,038	189,074	170,926
祥山会 (1)	360,000	210,536	0	7,096	37,800	255,432	104,568
合計	9,210,000	5,287,838	60,912	788,929	690,070	6,827,749	2,382,251

※平成30年度は広聴費、要請・陳情活動費、会議費、人件費、事務所費の支出はありませんでした。

※日本共産党は議員辞職により、平成30年10月に会派人数が2人から1人に減少しました。

## 【主な支出項目の内容】

調査研究費：会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究および調査委託に関する経費  
(資料印刷費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費等)

研修費：会派が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費  
(講師謝金、会場費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費等)

広報費：会派が行う活動、市政について住民に報告するために必要な経費  
(資料印刷費、会場費、茶菓子代、文書通信費、参加費)

資料作成費：会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費  
(印刷製本費、翻訳料、事務機器購入、リース代等)

資料購入費：会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費  
(書籍購入費、新聞雑誌購読料、有料データベース利用料等)

## 【会派の構成】

勢風会					志誠会					政友会				新政いせ			公明党		日本共産党	共同	祥山会			
北村	吉岡	久保	藤原	山本	世古	浜口	野口	中村	井村	岡田	福井	野崎	宿	鈴木	品川	世古	上村	宮崎	西山	辻	吉井	楠木	中山	小山
勝	勝裕	真	清史	正一	新吾	和久	佳子	功	貴志	善行	輝夫	隆太	典泰	豊司	幸久	明	和生	誠	則夫	孝記	詩子	宏彦	裕司	敏

(平成31年3月31日現在)

## 平成30年度 各会派の(主な)視察研修実績

会派名	実施日	視察テーマ・研修項目<視察研修先>
勢風会	5/1~2	・地方議員研究会特別講座 in 東京 <東京都中央区>
	11/12~14	・阪神電鉄本線連続立体交差事業 <兵庫県神戸市> ・公共交通空白地有償運送の導入 <岡山県岡山市> ・笠岡市事業承継支援事業補助金 <岡山県笠岡市>
志誠会	11/14~16	・ふるさと納税 <新潟県燕市> ・おでかけ見守りシールの活用 <埼玉県飯能市> ・ふるさと納税、シティプロモーション <静岡県焼津市>
	1/23~25	・シティセールス <埼玉県戸田市> ・旧庁舎施設等活用事業 <東京都立川市> ・館林市クリーンセンター <群馬県館林市>
政友会	6/5~7	・上越市クリーンセンター <新潟県上越市> ・船橋市北部清掃工場 <千葉県船橋市> ・地元出身の代議士に陳情・要望 <東京都千代田区>
	11/12~14	・慶応義塾全国議員連盟講演会 <東京都港区> ・第16回環境研究シンポジウム「スマート社会と環境」 <東京都千代田区> ・新価値創造展2018 <東京都江東区>
新政いせ	11/12~14	・エンディングプラン・サポート事業 <神奈川県横須賀市> ・個別施設管理基本計画 <埼玉県上尾市> ・下水道アセットマネジメント <宮城県仙台市>
	2/4~6	・東大阪市立障害者支援センターレピラ <大阪府東大阪市> ・地方創生の取り組み <香川県観音寺市> ・こうち笑顔マイレージ <高知県高知市>
公明党	5/28~29	・ハートフルパーキング事業 <愛知県春日井市> ・コンビニ内での認知症対応研修プログラム <東京都練馬区>
	2/8~10	・アメニティフォーラム23 <滋賀県大津市>
日本共産党	8/4~5	・登校拒否・不登校を考える夏の全国大会2018 in 金沢 <石川県金沢市>
	10/20~21	・第53回全国学童保育研究集会 in 神奈川 <神奈川県横浜市>
共同	4/14	・第47回「都市問題」公開講座 <東京都千代田区>
	7/24~27	・伝統的建造物群保全地区を活用したまちづくり <栃木県栃木市> ・第15回全国地方議員交流研修会 in 東北 <山形県山形市>
祥山会	5/10~11	・早稲田大学地方議員研究会共催セミナー <東京都新宿区> ・地方議員研究会特別講座 <東京都中央区>
	11/1~11/2	・地方議員研究会10周年記念特別セミナー in 東京 <東京都中央区>

### 各種ご案内

#### 6月定例会会議録

6月定例会の詳細は、「6月議会の会議録」をご覧ください。

会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ9月中旬に設置の予定です。

また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

#### お詫びと訂正

5月1日号の6ページに掲載しました「予算で取り上げた事業」の中で「IC T活用実証研究事業」の金額に誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 3億8820万円  
正 3882万円



# 表紙の題字は

早修小学校の皆さんに書いていただきました。  
今回は、五嶋梨乃さんの「いせ」を採用させていただきました。



## 将来の夢

私は動物が大好きなので動物のお医者さんになりたいです。お医者さんになったら、病気にかかっている動物を元気にしてあげたいです。

早修小学校5年 五嶋 梨乃

いせ市議会だよりの表紙の題字は、伊勢市内の小学生から募集したものを学校ごとに掲載しています。

次号は、中島小学校の皆さんに書いていただいたものを採用する予定です。



## 表紙写真を募集しています

年4回(5月・9月・12月・2月)、市内の全世帯に届けられる  
「いせ市議会だより」の表紙を  
あなたの写真で飾ってみませんか。



詳細については伊勢市議会ホームページをご覧ください。

## 各種ご案内

### 新会派の結成

会派「政友会」の鈴木豊司議員が、8月1日付けで新しく一人会派「洗心」を結成しました。

### 9月定例会は、 9月9日～10月8日 の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

### 全国・東海市議会 議長会で表彰

全国市議会議長会第95回定期総会および第102回東海市議会議長会において、永年地方自治の発展に尽くされた次の方が表彰を受けました。

### 全国・東海 特別表彰

・議員在職20年以上  
浜口 和久 議員  
山本 正一 議員

### 傍聴にお越しく下さい

伊勢市議会では、本会議、常任委員会、特別委員会を原則公開しており、どなたでも傍聴することが可能です。

毎回、身近で大切な問題を審議していますので、議会事務局または伊勢市議会ホームページで日程をご確認のうえ、傍聴にお越しく下さい。

### 会議の様子を 放映しています

本会議、予算・決算特別委員会(設置された場合)の模様を会議のあった日の翌日午後2時と7時からの2回、また定例会終了後の翌々日午後8時から再放送をケーブルテレビの伊勢市行政チャンネルで放映します。  
なお、伊勢市議会のホームページでYouTubeページを利用して動画配信も行っています。インターネット環境があれば、時間を気にせず視聴していただくことができますのでご利用ください。

### 編集

議会のあり方調査特別委員会  
広報検討分科会

会長 浜口 和久  
副会長 吉井 詩子  
委員 宮崎 誠  
久保 真  
北村 勝  
岡田 善行  
品川 幸久

### 問い合わせ先

伊勢市議会事務局(本館3階)  
〒516-8601  
伊勢市岩渕1丁目7番29号  
TEL ②1-5630  
FAX ②1-5631  
Eメールアドレス  
gikai@city.ise.mie.jp